

広報

しょうお

No.747
2017.

12



倒壊家屋から被災者救出

(勝央町防災訓練)

【関連記事2・3ページ】

ほどん!
田舎
えーがん♥
勝央

勝央町総合防災訓練

11.11(土)~11.12(日) 勝央中学校

避難所一泊体験訓練

防災訓練



参加者の声

- ・ 自助や共助の意識が高まった。
- ・ 災害が他人事だとは思わなくなった。
- ・ 日頃体験できないことが行え、災害に何が必要になるかを考えさせられた。
- ・ 避難所の息苦しさが体験できた。

など

勝央町総合防災訓練が11月11日・12日の2日間、勝央中学校を会場に開催されました。

11日の夕方から12日の朝にかけては、「避難所一泊体験訓練」が勝央中学校体育館で行われました。勝央中学校体育館は災害時の避難先となっています。体験訓練では、次のことが行われ、参加者は一晩を通して避難所生活のようすを体験していました。

- ・ 新聞紙を使って、施設内の移動に便利なスリッパや飲食時の食器を作成
- ・ 災害時の非常食の試食(夕食)
- ・ 就寝区画をグループワークで考え、実際に設置
- ・ 勝央町役場職員による防災講習
- ・ ラジオ体操
- ・ 配給(朝食)

続いて、12日の午前中にかけて、「防災訓練」が勝央中学校のグラウンドで行

われました。

会場では、さまざまなブースがあり、来場者は地震車で地震の揺れを体感したり、煙体験で煙で周囲が見えない状況の体感、土砂災害の講習を聞くなど、災害の恐ろしさを肌身で感じています。

また、消防隊と消防団による救出訓練があり、倒壊家屋の被災者ご火事で逃げ遅れた被災者の救出訓練が公開で行われ、緊迫した状況が会場全体に広がっていました。

他にも、炊き出しブースもあり、自衛隊によるカレーや町職員による豚汁が振る舞われ、来場者を温めることも、食を通して災害について考える機会となりました。

- ①新聞紙をつくるよつす
- ②グループで就寝区画を議論
- ③参加者で協力して設置
- ④役場職員による防災講習
- ⑤朝のラジオ体操
- ⑥消防団による被災者の運搬
- ⑦火災家屋からの救出
- ⑧煙の中へ入るよつす
- ⑨自衛隊によるカレーの炊き出し
- ⑩地震車で地震の怖さを体験
- ⑪模擬空襲による耐震体験

若い力が勝央町の未来を変える！

— 勝央中学校模擬議会 —



11月14日、勝央中学校の3年生が一日議員となって町政に提言する「勝央中学校模擬議会」が開催されました。
中学生が各分野において提言し、町をより良くするための熱い思いが感じられました。
中学生の提言の一部を紹介します。

- 【災害】
 - ・高齢者の住まいを災害から守るため、中高生による耐震対策のボランティアを立ち上げ、家具などの固定を行う。
- 【雇業】
 - ・自然エネルギーの町営発電所を設置し、利益を町の運営費などに回す。

- ① 高校生に呼びかけ、ネットでの紹介を見やすくする。
- ② 工業団地の仕事体験イベントを行い、工業団地へ就職を考えたきっかけづくりをする。
- ③ 工業団地へ就職し

- たくなる制度（減税）をつくる。
- 【医療】
 - ・高校生まで医療無償化（財源：太陽光発電、祭の費用）
- 【保育】
 - ・待機児童のやアークセスの良さをのメリットをイベントなどでPR。
 - ・保育園の増設。



- 【特産品のPR】
 - ・特産品を使ったゆるキャラをつくり、ゆるキャラと楽しめるフルーツ収穫体験を企画する。
- ・勝央町PR動画を制作し、町の特産物をPRする機会をつくる。
- ・イン스타그램を活用し、町の特産物を世界に発信する。
- 【観光PR】
 - ・ファーマーズマーケットにオートキャンプ場や釣り堀をつくる。
 - ・空き家を宿泊施設として活用する。
- ・近隣地域と合同で旅行を企画する。
- ・ツアー会社との連携し、旅行を企画する。
- ・スイーツまつりに注力。（回数を増やす、特産品を使った軽食を出す）
- ・今回提案した内容をネットで広める。

第69回人権週間

12月4日～10日

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち
未来へつなげよう 違いを認め合う心～

「世界人権宣言」は、基本的人権及び自由を尊重し、確保するために、世界の全ての人々と全ての国々が達成すべき共通の基準として、1948年の第3回国際連合総会において採択され、今年で69周年を迎えます。

国際連合は、世界人権宣言採択を記念して、採択日の12月10日を「人権デー」と定めています。

法務省及び全国人権擁護委員連合会は、関係機関などの協力を得て、「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及及高揚に努めてきました。今年も12月4日から

510日までを「第69回人権週間」と定め、各種啓発活動を実施します。

《強調事項》

- 女性の人権を守る
- 子どもの人権を守る
- 高齢者の人権を守る
- 障がいや理由とする偏見や差別をなく
- 同和問題に関する偏見や差別をなく
- アイヌの人々に対する偏見や差別をなく
- 外国人の人権を尊重し、外国人の人権を尊重しよう
- HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見や差別をなく
- 刑を終えて出所した人に対する偏見や差別をなく

○ 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう

○ インターネットを悪用した人権侵害をなく

○ 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう

○ ホームレスに対する偏見や差別をなく

○ 性的指向を理由とする偏見や差別をなく

○ 性自認を理由とする偏見や差別をなく

○ 差別をなく

○ 人身取引をなく

○ 東日本大震災に起因する偏見や差別をなく

特設人権相談所

勝央町では、人権に関する家庭内や近隣とのめごとなど、身近な問題や悩みなどを解決するための一助にさせていただこうと、「人権週間」にあわせ、次のとおり人権擁護委員による特設人権相談所を開設します。

毎日の生活を営んでいくうえで、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、困っているときは、どんな小さなことでもお気軽にご相談ください。

ご相談は無料で秘密は堅く厳守されます。

- ▶ 日時 12月7日(木) 10時～15時
- ▶ 場所 勝央町役場2階 大会議室
- ▶ 相談員 人権擁護委員

- ・水島 武文 (植月北)
- ・中島めぐみ (黒坂)
- ・竹内 健治 (下町川)

平成29年度「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」 (12月10日～16日)

北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の認識を深めるとともに、国際社会と連携しつつ北朝鮮当局による人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的として、平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、毎年12月10日から16日までの1週間を「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。

今もまだ、拉致問題は解決していません。この機会に今一度、北朝鮮当局による人権侵害について考えてみましょう。



▲受賞した竹久教育長

地方教育行政功労者表彰授与される

竹久 保教育長

10月13日、文部科学省講堂で、「平成29年度地方教育行政功労者表彰」の表彰式が行われ、竹久保教育長が表彰されました。

この表彰は、地方教育行政において、その功労が特に顕著な人に授与されます。

竹久教育長は平成21年12月19日から教育長に就任されました。就任後は町内小中学校における、地域に開かれた学校づくりを目指した「学校支援地域本部」の設置や「ミニ・ティ・スクール」の導入の推進を行ったり、生徒の不登校対策で「勝央町子ども若者サポートネット」を立ち上げるなど、学校教育や社会教育の充実をはかり、今回これらの功績が認められました。

瑞寶雙光章授与される

石川 文平さん(河原)

石川文平さんは、昭和25年3月に岡山県師範学校を卒業し、その後39年の永きにわたり小学校教育に情熱を注がれました。その中で、地域や保護者、児童との連携に尽力し、多くの課題に取り組まれた功績が認められ、今回瑞寶雙光章を授与されました。



▲受賞した石川さん

11月19日に伝達式が行われ、ご本人が受け取られました。

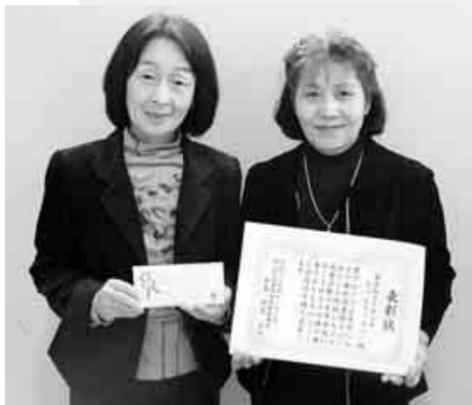
岡山県読書推進表彰授与される

勝央民話を語る会ちゃんちゃんこ

11月8日、勝央町公民館で岡山県読書推進表彰の伝達式が行われ、「勝央民話を語る会ちゃんちゃんこ」が岡山県読書推進表彰を授与されました。

この表彰は、地域の読書の推進及び普及に貢献し、その功績が顕著な民間の団体や個人に授与されます。

勝央民話を語る会ちゃんこは、今年結成10年目で、勝央図書館でのイベントの協力や町内小中学校での民話の語りなどの地域に根差した活動を行っています。他にも地元民話の収集や後継者育成の活動を行っており、今回これらの功績が認められました。



▲受賞した勝央民話を語る会ちゃんちゃんこの山本麗子さんと植月妙美さん

100歳おめでとう！元気で過ごせ！

濱田まゆみさん(曾井)

10月20日、濱田まゆみさんが100歳の誕生日を迎えられ、勝央町からお祝い金が、岡山県からお喜びの記念品が贈られました。

濱田さんは、旧美作町生まれの農家に生まれ、家の手伝いをしていただきました。18歳で母親が亡くなり、兄弟にやまへ移り住んだと話していましたが、「旅行も好きで、娘さん1人、年に2回の旅行を楽しみにしていて、「ありがた」と話していました。

また、お孫さんができてからは、お孫さんの服などの手入れをこまめにしています。

現在は、特別養護老人ホームに入所していますが、いつも感謝の気持ちを持ち、「大事にしてもらえて嬉し」と話していました。

長生きの秘訣は、「好き嫌がなく、何でも食べること」で特に甘い物が大好きだそうです。

現在は、子4人、孫10人、曾孫19人があられます。

10月20日現在、町内の100歳以上の人は、濱田さんを含め12人(男1人、女11人)です。



▲100歳を迎えられた濱田さん

80歳でも20本。

お口の健康 元気の源。

8020表彰の方を紹介します。

歯とお口の健康を保つことは、なによりも食生活に豊かにし、快適な人生を送るために大切なことです。およそ20本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足することができると言われています。失った歯が多くなると滑舌が悪くなったり、食べることができないものが増えたりして、バランスの良い食事を摂ることができず、低栄養、サルコペニアを引き起こす要因となり、ひいては要介護状態に陥ることがあります。

歯を失った大原因は歯周病とおし歯です。ご自身の頃から健康な歯を保つことが大切です。皆さんぜひ「8020」を目指しましょう！

仮に8020を達成できなかった方も、しっかりと噛み合っている歯を大切にすることができると、入れ歯などを入れてお口の状態を良好に保つことで、20本あると同程度の効果が得られます。いつまでもおいしく食べ続け、健康寿命を延ばすためにも定期的にかかりつけの歯科医院に行き、お口の健康を保ちましょう。

勝央町でも80歳以上で自分の歯が20本以上ある人を表彰しています。今年も7人の方が応募していただきました。

皆さん、毎日口課や趣味をもち、意欲的に過ごされています。



丸尾 吉男さん (美野・26本)



野口 雅子さん (為本・28本)



中塚 壽雄さん (黒土・26本)



野口 平次さん (黒土・27本)



山下 行道さん (畑屋・26本)



瀬島 淑江さん (植月東・28本)



古和 絹子さん (小矢田・26本)

食べて、交流して、元気になる

勝央子ども食堂ネットワーク

10月15日、「第3回子ども食堂」が勝間田コミュニティセンターが勝間田コミュニティセンターで開催されました。

これは、「皆で食べて、交流して、元気になる」をテーマとし、食を通じた世代交流を行い、地域コミュニティの活性化や生きがいづくりを目指したイベントです。

今回は、子どもと大人合わせ



て約20人が参加して行われました。子どもたちは、自ら進んで料理の準備の手伝いをしたり、食後は「ごちそうさま」と大人の肩を揉むなど、微笑ましい場面もありました。

将来的に町内各地に食堂開催の輪が広がることを目的としており、今年度は毎月第3日曜の午前10時から、勝間田コミュニティセンターで開催予定です。

▼お問い合わせ先
勝央子ども食堂ネットワーク
20-18-11

「ベスト8」過去最高成績を残す

勝央ボーイズ軟式野球少年団



▲西日本大会での入場行進

8月25日から27日、大阪府の大阪シティ信用金庫スタジアムとセレスポンススポーツパーク舞洲で「西日本学童軟式野球大会」が開催され、勝央ボーイズ軟式野球少年団が出場しました。

勝央ボーイズ軟式野球少年団は今年設立16年目で、町内外の男女19人が所属しています。

今春の美作地区予選で優勝、県大会でベスト8となり、「西

日本学童軟式野球大会」の出場券を手に入れました。

西日本大会では、主将の坂元新太郎さん（勝田小6年）を攻守の要にして試合に臨み、初戦の山口代表に4対3で勝ち、次戦の広島代表には、1点差を最終回で同点に追いつき、その後タイブレークで下して準々決勝に進出しました。準々決勝では奈良代表に完敗しましたが、ベスト8となり、岡山県北チームで過去最高の成績を残すことができました。



▲緊急用発電機の起動の様子

災害を想定したガソリンスタンドでの訓練

野上石油災害時対応実地訓練

11月11日、野上石油（株）のセルフ勝間田東SSで、災害時対応実地訓練が開催されました。

この訓練は、津山圏域消防組合と美作警察署が共同で実施し、大規模災害時での緊急連絡網の確認や緊急用発電機の起動、緊急車輛への給油などの店頭オペレーション訓練が行われました。

訓練中は、スタッフが機敏に動き回り、また消防車輛や警察車輛が出動したため、より緊張が感じられるものでした。

訓練後は、隣のポポロ広場に移動し、訓練の現場に立ち会った野上石油（株）のスタッフや津山圏域消防組合の消防士、美作警察署員、防災士などで、訓練や防災に対する協議が行われ、防災への意識を高め合っていました。

◀岡舞の会による「寒梅」



日頃の練習の成果を披露

第48回勝央町文化祭 第11回勝央町生涯学習フェスティバル

11月4日、5日の2日間、勝央町文化協会と勝央町教育委員会の主催で、第48回勝央町文化祭と第11回勝央町生涯学習フェスティバルが開催されました。

公民館と勝央美術文学館では2日間、展示の部を開催し、盆栽や陶芸品などの見事な芸術品が並んだほか、会場の来場者に投句していただく「川柳BOX」が設置されました。

5日は勝央文化ホールで芸能の部が開催され、各団体が日頃の練習の成果を披露し、観

客からは惜しめない拍手が送られました。また、文化ホール入口付近ではお茶席、外ではふれあいテント村が催され、多くの参加者が賑わいました。

開会式では、平成29年度勝央町文化協会永年賞の表彰が行われました。

受賞者を紹介します。
(敬称略)

- 【文化協会永年賞】
山本 幸子 (勝央コーラス教室)
川上 篤子 (勝央川柳社)
佐々木友美 (書道あすか会)

天

約束を 破つて心 痛みだし
コンパイン 予期せぬ故障 痛い付け
一つ古い 一つ痛さも 増えてくる

地

傷の 痛みふれずに ほめ言葉
年金の 目減りが痛い くらし向き
井戸ばたの 風が痛みを つれて行き

人

集まれば 痛み競ひし 会話がな
痛み腰 忘れて飛び来る 孫を抱く
痛み知る 人程人に 優しくし

佳

年と共に 痛み 身体に付きまとう
横林 和子
古山恵美子
古山はつ子
福島 益代
河野 榮子
渡辺 巧
萬門 真人

【川柳BOX選定結果】兼題「痛み」

筆者／勝央川柳社講師 赤堀 綾子

痛む腰 忘れて飛び来る 孫を抱く
痛み知る 人程人に 優しくし

魅力的な案山子がざらり

第6回豊久田下案山子祭り

11月3日、豊久田下地区の八幡神社周辺を会場に第6回豊久田下案山子祭りが開催され、大勢の人で賑わいました。

この案山子祭りは地域の活性化と親睦を図ることを目的として誕生し、今では町外から訪れる人もいます。

祭りでは審査のほか、作品名「桃から生まれ たきんこん」を制作した、豊久田岡地区のメンバーは、「勝央町の未来はボクにまかせて」というキャッチフレーズで、力月前から制作を始めました。毎年参加していますが、初めて金賞を取ることができたので、とても嬉しいですよ」と笑顔で話してくれました。



賑わう案山子祭り

親子でぴったり、息を合わせて

親子でたのしむ音読大会

10月28日、「親子でたのしむ音読大会」が勝央町公民館で開催されました。

この大会は、勝央図書館が企画し、親子が審査員の前で3分間課題図書を読み、声の大きさや親子でのコミュニケーションを競いあうものです。

- 9組の親子が参加し、子どもたちがのびのびと読む声に、参加者は感動していました。
- 【結果】
第1位 森本洋地 千舟 親子
第2位 泉 ひよひ 祐子 親子
第3位 森本萌香 千舟 親子



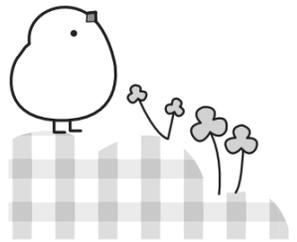
音読発表の瞬間



個人情報保護のため、ホームページ上では掲載しておりません。

子どもは町の宝

いつまでもこの町を愛してください。
また、広報紙に顔を出してね。
※1月で満1歳になる、お子さんの写真を募集しています。
写真と40字以内のメッセージを添えて12月5日(火)までに
勝央町役場総務部へ送付してください。
なお、勝央町に住民登録をしている人に限ります。



スポーツ

(敬称略)
(成績は、勝央町内関係分のみ掲載)

スポーツの結果
◇平成29年秋季友好空手道親善大会(9/18鳥取県立武道館)
一般男子組手
(40歳以上の部)
優勝 黒敷 朗生



◇平成29年度美作市・西粟倉村親睦少女バレーボール大会(10/7美作アリーナ)
第3位 勝央シユニアバレーボール少年団



◇第6回岡山県空手場選手権大会伝統型の部(10/9岡山武道館)
(小学5年生初級クラス)
第3位 藤井千羽椰



◇第40回中国地区空手道選手権大会(10/22鳥取県立武道館)
(小学生4年女子組手)
第3位 橋本 悠実



◇第40回全国スポーツ少年剣道交流大会県予選会(10/29岡山武道館)
(小学生の部)
団体戦
準優勝 勝央町武道スポーツ少年団
植月 悠介 藤井 優衣
丸尾 悠太 笠尾 裕葵
大谷 勇斗



(中学生の部)
〔個人戦(男子)〕
優勝 小阪 優弥
〔個人戦(女子)〕
優勝 山本 真生



◇第1回勝間田ミニバスケットボール交流大会(11/4勤労者体育センター)
第3位 勝間田ミニバスケットボール少年団



◇第44回中国なぎなた選手権大会(11/5山口県周南市鹿野総合体育館)
〔演技競技〕
(小学生低学年の部)
準優勝 山根 幹大
平田 煌
(中学生の部)
第3位 治郎丸麻也子
安藤 鈴華

(小学生高学年の部)
試合競技
第3位 森永 響
(中学生の部)
第3位 治郎丸麻也子
〔団体の部〕
優勝 岡山県なぎなた連盟



年末ジャンボミニ
年末ジャンボ7千700万 も同時発売

10億 1等・前後賞

年内での宝くじの売り上げは、公園、学校などの教育施設の充実など、県民のみなさんの身近なところに役立てられています。宝くじは、「県内」でご購入ください。

発売期間 **11/27(月) ~ 12/22(金)**

お問い合わせ先 / 岡山県総務部財政課 TEL086-226-7231

健康公開講座開催のお知らせ

- ▶日時 12月9日(土) 13時30分~14時30分
- ▶場所 医療法人さとう記念病院大会議室 (東館4階)
- ▶演題 今日からはじめよう介護予防 ~運動の効果と実践~
- ▶講師 医療法人さとう記念病院 リハビリテーション科スタッフ
- ▶料金 無料
- ▶問い合わせ先 医療法人さとう記念病院 ☎38-6688

農地転用をするときは 農振除外申請を

農振農用地区域(土地改良事業施工地など農業の振興を図る区域)に住宅などを建設する場合は、事前に農振農用地区域から除外し、転用することが必要で、除外申請は6月と12月に受け付けています。12月の農振除外申請の受け付けは次のとおり行います。なお、農用地区域から除外する場合は、除外の要件を満たしていることが必要です。また、事前相談は随時受け付けますので、勝央町役場産業建設部に連絡のうえ、申請前にあらかじめご相談ください。

▶受付期間 12月1日(金)~26日(火)

▶問い合わせ先 勝央町役場産業建設部 ☎38-3112

HIV抗体検査・エイズ相談

12月1日は世界エイズデーです。これは、世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的にWHO(世界保健機関)が1988年に制定したものです。

美作保健所勝英支所では、HIV・エイズの正しい知識の普及啓発と早期発見のため、夜間の相談・検査を実施します。

▼日時 12月6日(水) 17時~19時

※参加希望者は前日の17時までご予約ください。

▼場所 美作保健所勝英支所 (美作市入田291-2)

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」がサポート

「国の教育ローン」は高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学などに入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

▼融資額 お子さま1人につき50万円以内

▼金利 年1.81%(母子家庭の人は年1.41%)

▼問い合わせ先 美作保健所勝英支所 ☎0868-7314054

「子どもの未来応援運動」ご協力をお願いします

町では、貧困状態の子どもの支援している団体を応援するため、家に眠る不要品の回収を行います。不用品の査定額に10%を上乗せした金額が子どもの未来応援基金に寄付されます。

なお、昨年度は、皆さんからお持ちいただいた品を「子供の未来応援基金」へ送り、30,528円寄付することができました。

今年度も皆さんのご協力をお願いします。

▼物品寄付の品物 切手、はがき(書き損じ可)、商品券、テレフォンカード(未使用品)、図書券(未使用品)、記念コイン、メダル、DVD、ゲーム(本体、ソフト)、レトナな玩具やブリキ玩具、楽器(管楽器)

「子どもの未来応援運動」ご協力をお願いします

町では、貧困状態の子どもの支援している団体を応援するため、家に眠る不要品の回収を行います。不用品の査定額に10%を上乗せした金額が子どもの未来応援基金に寄付されます。

なお、昨年度は、皆さんからお持ちいただいた品を「子供の未来応援基金」へ送り、30,528円寄付することができました。

今年度も皆さんのご協力をお願いします。

▼物品寄付の品物 切手、はがき(書き損じ可)、商品券、テレフォンカード(未使用品)、図書券(未使用品)、記念コイン、メダル、DVD、ゲーム(本体、ソフト)、レトナな玩具やブリキ玩具、楽器(管楽器)

法定相続情報証明制度をご利用ください

法務局では、登記所(法務局)に戸籍謄本などご相続関係を一望した図(法定相続情報一覧図)を出していただくことで、登記官がその一覧図に認証を付した写しを無料で交付する「法定相続情報証明制度」を設けています。

この一覧図の写しを利用していただくことで、その後の各種手続きにおいて戸籍謄本などを提出する必要がなくなりま

▼問い合わせ先 岡山地方方法務局不動産登記部 ☎086-224-5658

法定相続情報証明制度をご利用ください

法務局では、登記所(法務局)に戸籍謄本などご相続関係を一望した図(法定相続情報一覧図)を出していただくことで、登記官がその一覧図に認証を付した写しを無料で交付する「法定相続情報証明制度」を設けています。

この一覧図の写しを利用していただくことで、その後の各種手続きにおいて戸籍謄本などを提出する必要がなくなりま

▼問い合わせ先 岡山地方方法務局不動産登記部 ☎086-224-5658

ごみ収集のお知らせ

12月29日(金)は年末のため、ごみ収集はお休みします。28日(木)に可燃ごみ、資源ごみD(プラスチック製容器包装)を収集します。ごみは各地区の決まった時間内にそれぞれの収集場に出してください。

また、12月29日(金)~1月3日(水)は、ごみ収集をお休みします。振替収集はありませんのでご注意ください。なお、12月30日(土)までは、津山圏域クリーンセンターに直接ごみを持ち込むこともできます。(有料)

▶問い合わせ先 勝央町役場健康福祉部 ☎38-7102 津山圏域クリーンセンター ☎57-2221

消費生活相談

町では、岡山県消費生活センターの専門相談員による無料相談を行っています。商品やサービスなど、消費生活全般に関する苦情や問い合わせ、架空請求、多重債務など、お気軽に相談をお受けします。

相談は予約制で、受けた事柄については、秘密は厳しく厳守されます。

▼日時 12月12日(火) 10時~15時

▼場所 勝央町役場健康福祉部消費生活相談窓口

▶予約・問い合わせ先 勝央町役場健康福祉部 ☎38-3116

勝央町結婚相談会「マリッジサポート勝央」開催

町では、結婚に関する無料相談会を行っています。当日は空きがあれば予約不要で、結婚支援員による仲介も希望できます。

詳細は、勝央町役場のホームページをご覧ください。

▼日時 12月10日(日) 13時30分~15時30分

12月3日は「環境美化の日」

12月3日(日)は「環境美化の日」です。美しく住みよい地域づくりのため、皆様のご協力をお願いします。みんなで参加し、自分たちの地域をきれいにしましょう。

また、当日、粗大ごみ(一般家庭用)を収集します。

▶時間 9時~15時

▶場所 老人保健施設勝央苑西側駐車場

※品目の重量などにより、金額が異なる場合がありますのでご了承ください。

▶問い合わせ先 勝央町役場健康福祉部 ☎38-7102

司法書士による無料法律相談会

登記に関する相談(相続、贈与、売買、建物、会社の登記)、成年後見に関する相談、多重債務、破産に関する相談、境界に関する相談など、法律に関することについて、ご相談ください。

相談は無料で、予約は不要です。相談を受けた事柄については、秘密は厳しく厳守されます。

【美作会場】

▼日時 12月9日(土) 10時~12時

▼場所 湯郷地域交流センター (美作市湯郷826番地2)

▶問い合わせ先 つやま総合相談センター 司法書士 濱田 正典 ☎20-11155

役場への電話・メール

総務部 ☎38-3111 soumu @town.shoo.okayama.jp

産業建設部 農業・林業・農業委員会 ☎38-3112 sangyou @town.shoo.okayama.jp 土木・都市計画 ☎38-3113 kensetsu @town.shoo.okayama.jp

健康福祉部 ☎38-7102 福祉 fukushi @town.shoo.okayama.jp 保健・環境 kankyouhoken @town.shoo.okayama.jp

上下水道部 ☎38-3117 上水 suidou @town.shoo.okayama.jp 下水 gesuidou @town.shoo.okayama.jp

出納室 ☎38-1751 suitou @town.shoo.okayama.jp

教育委員会 教育振興部 学校教育 ☎38-1752 gakuji @town.shoo.okayama.jp 社会教育 ☎38-1753 syakaikyoku @town.shoo.okayama.jp

議会事務局 ☎38-1754 gikai@town.shoo.okayama.jp

勝央町結婚相談会「マリッジサポート勝央」開催

町では、結婚に関する無料相談会を行っています。当日は空きがあれば予約不要で、結婚支援員による仲介も希望できます。

詳細は、勝央町役場のホームページをご覧ください。

▼日時 12月10日(日) 13時30分~15時30分

▶申し込み先 http://teijutownshoo.jp

勝央町結婚相談会「マリッジサポート勝央」開催

町では、結婚に関する無料相談会を行っています。当日は空きがあれば予約不要で、結婚支援員による仲介も希望できます。

詳細は、勝央町役場のホームページをご覧ください。

▼日時 12月10日(日) 13時30分~15時30分

▶申し込み先 http://teijutownshoo.jp

司法書士による無料法律相談会

登記に関する相談(相続、贈与、売買、建物、会社の登記)、成年後見に関する相談、多重債務、破産に関する相談、境界に関する相談など、法律に関することについて、ご相談ください。

相談は無料で、予約は不要です。相談を受けた事柄については、秘密は厳しく厳守されます。

【美作会場】

▼日時 12月9日(土) 10時~12時

▼場所 湯郷地域交流センター (美作市湯郷826番地2)

▶問い合わせ先 つやま総合相談センター 司法書士 濱田 正典 ☎20-11155

12月29日～30日は「障害者週間」

この週間は、障がいの有無にかかわらず互いに個人を尊重し、「誰もが暮らしやすい地域社会」の実現をめざし、障がい者自身の問題として捉え、理解を深めることを目的に制定されました。この機会に、障がいについて考えてみましょう。

障がいは、事故や病気などによっても生じるものです。障がいは多種多様で、外見ではわからないものもあります。障がいと不自由さはあっても、周囲の理解や配慮があればできることがたくさんあります。

障がいのある人に対して冷たい視線を送ったり、見てみないふりをするのはやめましょう。困っているような場面をみかけたら、「何かお困りですか」と声をかけて、自分でできるサポートをしましょう。見守ること、時には支える姿勢が大切です。

「障がいがあるから…」と決めつけず、それぞれの個性や能力を生かせることを一緒に考えましょう。障がいだけを見るのではなくその人の人柄を見て接しましょう。

▼問い合わせ先
勝央町役場健康福祉部
☎38-7102

確定申告の準備は「お早め」に

今回の確定申告から、青色申告などに加え、初年度の住宅ローン控除や分離課税(株式などの譲渡・配当・先物取引、建物、山林の譲渡所得)についても、**津山税務署**で申告していただくこととなります。勝央町の申告相談会場では受け付けてきません。

また、農業や営業申告の収支内訳書や医療費控除の計算ができていない場合も申告を受け付けてください。きちんとした書類の作成や、所得の種類・申告方法の確認を早めに行ってください。

また、インターネットや申告に必要な環境がある人は、e-taxにより申告することができまので、積極的なご利用をお願します。

▼問い合わせ先
勝央町役場税務住民部
☎38-3114

年末・年始の交通事故防止県民運動

平成29年12月1日～平成30年1月8日

まもなく平成29年も終わりを告げ、新しい年を迎えます。年の瀬は、何かと忙しい時期ですが、交通事故を起こすことなく無事に新年を迎えられるために、次のことに注意しましょう。

譲り合いの心で運転

年末年始のこの時期は、いつも以上に交通量が多くなりま。また、皆さんも何かと忙しいため、つい焦り気持ちはゆとりを失いがちです。そのようなときは、運転していても気ぜわしさをあきらめて、交通事故の多発が懸念されます。焦らず、急がず、ゆとりをもち、ゆとりと譲り合いの気持ちを忘れず、安全運転を心がけましょう。

飲酒運転は絶対に許さない

残念ながら、いまだに飲酒運転による悲惨な事故が後を絶ちません。特にこの時期は、お酒を飲む機会が増えますが、必ず

夕方・夜間は目立つことが大事

夕方や夜間に外出をする際は、明るい目立つ色の服を着る。また、夜光反射材やLEDライトなどを必ず身につけるよう習慣づけましょう。夜光反射材を着用するLEDライターの目にあなたの存在がはつきり確認され、交通事故防止に効果的です。しっかりと目立って、夜間の交通事故防止に努めましょう。

ライトは早め、上向きが基本

夕暮れときは、大変視界が悪くなります。周囲をよく見るためにも、自分の存在を知らせるためにも、早めにライトをつけましょう。また、ライトは上向きが基本です。こまめに切り替えて、事故を未然に防ぎましょう。

「成人式」のお知らせ

勝央町では、平成29年度の成人式を下記のとおり開催します。

- ▶日時 1月7日(日) 10時～
- ▶場所 勝央文化ホール
※式典の終了後、記念撮影をし、11時から勝央町公民館ホールで、懇親会を予定。
- ▶対象 平成9年4月2日～平成10年4月1日に生まれた人
※すでに、対象の皆さんには案内の往復ハガキが届いていることと思いますが、お申し込みがまだの方は、お申し込みください。
- ▶問い合わせ先 勝央町教育委員会 ☎38-1753

特定疾患闘病者激励金申請受付

平成29年度の申請受付を開始します。12月1日時点で、次の①～④のすべての条件を満たす人は、必要なものを揃えて申請にお越しください。

- ①平成29年12月1日以前に1年以上、勝央町内に居住している人
- ②次に掲げるいずれかの人
 - ・岡山県特定疾患治療研究事業実施要項により、特定疾患治療研究事業の認定を受け、かつ治療

NHK放送受信料(全額・半額)免除対象者について

放送法第64条第2項の規定による放送受信料の免除は、それぞれ要件を満たす人と、その世帯を対象に次のとおり実施しています。該当と思われる、免除を希望する契約者(NHKと放送受信契約をしている人)は、該当の証明書と印鑑を持参して、総合保健福祉センター窓口へ申請にお越しください。

- 全額免除**
- ▼対象
 - ・生活保護受給者
 - ・中国残留邦人等の支援給付の受給者
 - ・ハンセン病療養所の入所者及び親族
 - ・身体障害者(身体障害者手帳を所持している人がいる世帯)
 - ・知的障害者(療育手帳を所持している人がいる世帯)

- 半額免除**
- ▼対象
 - ・次に該当し、住民基本台帳で世帯主である必要があります。
 - ・精神障害者(精神障害者保健福祉手帳を所持している人がいる世帯)
 - ・知的障害者・知的障害者・精神障害者は、世帯全員が市町村民税非課税であることが要件です。

- ・重度の知的障害者(重度・最重度の判定を受けた療育手帳を所持)
 - ・重度の精神障害者(障害等級が1級の精神障害者保健福祉手帳を所持)
 - ・重度の戦傷病者(特別項症から第1款症に相当する戦傷病者手帳を所持)
- ▼問い合わせ先
勝央町役場健康福祉部
☎38-7102

- ・難病の患者に対する医療等に関する法律第7条第1項に基づいた支給認定を受け、かつ治療中の人
- ・岡山県小児慢性特定疾病医療費支給認定実施要領により認定を受け、かつ治療中の児童などの保護者
- ・腎不全などより、人工透析治療を週1回以上受けている人

- ③前年の所得税が非課税の世帯の人
 - ④申請者及びその世帯員に、町税(使用料・徴収金を含む)の未納がない人
- ▼支給する激励金の額
年額6万円
- ▼持参していただく書類など
- ①印かん
 - ②次のいずれかの証明(証)
 - ・特定疾患治療受給者証
 - ・特定医療費受給者証
 - ・小児慢性特定疾病医療受給者証

- ・特定疾病療養受療証
 - ・自立支援(更生)医療受給者証
 - ③金融機関通帳(申請者名義のもの、対象者が未成年の場合は保護者名義)
- ▼受付期間
12月1日(金)～8日(金)
- ▼受付・問い合わせ先
勝央町役場健康福祉部
☎38-7102

国民健康保険からのお知らせ 「人間ドックを受診した人へ」

勝央町国民健康保険では、生活習慣病などの早期発見・早期治療を目的とし、国保加入者の健康保持増進を図るため、人間ドックの費用の一部を助成します。

ただし、特定健診の受診と人間ドックの助成を重複して受けようとはできませんので注意してください。

また、人間ドックは、金時健康ポイントの対象となりますので、ぜひ活用ください。

▼対象者
勝央町国民健康保険に加入し、今年度満40歳になる人から受診時に74歳までの人

▼助成金額
5,000円

▼助成回数
年1回（平成29年4月1日から平成30年3月31日までの受診が対象）

▼申請時に必要なもの
・申請書（役場税務住民部窓口にあります）
・保険証
・領収書
・健診結果
・特定健診受診券
・特定健診問診票
・印かん

▼申請・問い合わせ先
勝央町役場税務住民部
☎38-3115

「領収書は保管してください」

医療機関で受け取った領収書は、しばらく保管してください。1カ月間の負担額が一定以上となり、高額療養費を申請する場合には、領収書が必要となります。高額療養費申請の対象者は、診療月の約2カ月後にお知らせをしていますので、お知らせが届いてから申請してください。

固定資産税（償却資産）の申告のお知らせ

会社や個人で工場・商店などを経営している人や農業や不動産貸付業、サービス業などの事業を行っている人が、その事業のために用いる構築物（建物附属設備を含む）・機械・装置・車両・運搬具・工具・器具・備品などの資産を償却資産といえます。

償却資産については、土地・家屋のような不動産登記といった公示制度がないため、所有者は、毎年1月1日現在で所有する資産について申告する必要があります。

前年度申告した人については、申告書を12月中旬にお送りいたします。今年度から、初めて申告される人は勝央町役場税務住民部までお問い合わせください。

▼申告が必要な人
工場・商店・農業・不動産貸付業・サービス業等の事業を営んでおり、1月1日現在、勝央町内に償却資産を所有している人・法人

▼申告の対象となるもの
土地・家屋以外で法人税法・所得税法に基づき減価償却資産として計上（固定資産台帳・減価償却明細書）しているものから自動車税、軽自動車税の課税対象となるものや無形減価償却資産などを除いたもの。（下表参照）

■申告期限
平成30年1月31日（水）

■問い合わせ先
勝央町役場税務住民部
☎38-3114

不動産賃貸業 売電事業	外構工事（門扉、塀、緑化施設、側溝など）、ネット、フェンス、受変電設備、広告塔、看板、箱文字看板、壁面文字、浄化槽・管理設備、駐車場舗装、外灯、エアコン、屋外の給排水設備、舗装路面、太陽光発電設備一式（屋根材一体型を除く） など
製造業・倉庫業 卸売業	外構工事（門扉、塀、緑化施設、側溝など）、受変電設備、自家発電設備、広告塔、各種製造設備、旋盤、ポール盤、梱包機、工場等の幹線動力設備、機械の給排水設備 など
建設業 工事請負業	ブルドーザ、パワショベル、大型特殊自動車、発電機、ランマ、タンパ、ロードローラ、パソコン、コピー機、看板、舗装路面、応接セット など
店舗・小売販売業 飲食業	受変電設備、広告塔、看板、箱文字看板、壁面文字、駐車場舗装・設備、エアコン、陳列棚、カウンター、机、いす、厨房設備、冷凍冷蔵庫、カラオケ機器、レジスター など
理・美容業 医（歯科）業 クリーニング業	受変電設備、広告塔、看板、箱文字看板、壁面文字、サインポール、浄化槽・管理設備、駐車場舗装、理美容いす、エアコン、医療機器（レントゲン装置、手術機器、歯科診療ユニット、ファイバースコープ等）、ガス（麻酔）設備、洗濯機、乾燥機、プレス機、ポイラー、ビニール梱包機 など
ガソリンスタンド 自動車修理業	受変電設備、広告塔、看板、箱文字看板、壁面文字、浄化槽・管理設備、地下タンク・設備、防火壁、舗装路面、独立キャノピー、洗車機、ガソリン計量器、防犯装置、コンプレッサー、旋盤、プレス、測定工具、検査工具 など
農業、酪農業	ビニールハウス、動力草刈機、育苗機、バインダー、穀物乾燥機、動力除草機、防除機（散布機、ミスト等）、粉摺機、精米機、バックヘルパー、ライスグレーダー、播種機、モートル、冷蔵倉庫、歩行用トラクター、歩行用田植機、管理機、溝堀機、キャリア、ポイラー、搾乳機、自動給餌機、パソコン、保冷库 など

太陽光発電設備など(再生可能エネルギー発電設備)について

家屋の屋根などに10kW以上の太陽光パネルを設置して、発電量の全量または余剰を売電する場合には、設置した太陽光パネルなどの設備は固定資産税（家屋または償却資産）の対象となります。償却資産に該当する場合は、申告が必要です。所有する太陽光発電設備が固定資産税（償却資産）に該当するかの判断が困難な場合や申告方法などについてご不明な点がある場合は、勝央町役場税務住民部までお問い合わせください。

家屋を「新築」「増築」「滅失」したら

固定資産税は、毎年1月1日（賦課期日）に土地・家屋・償却資産（事業用資産）を所有している人に課税されます。

平成29年中に家屋の新築・増築をした人は、勝央町役場税務住民部までご連絡ください。後日、職員が家屋の評価（調査）のため、お問い合わせいただけます。

また、平成29年中に家屋の滅失をした場合は、「家屋滅失届出書」をご提出ください。現地確認を行い、家屋の滅失として処理をし、次年度より課税されなくなります。

▶問い合わせ先
勝央町役場税務住民部 ☎38-3114

事業者の皆さまへ(平成30年4月1日からのゴミの出し方について)

平成30年4月1日から事業所等から出る一般廃棄物（事業系一般廃棄物）の収集運搬は、許可制度を導入することになりました。

事業系一般廃棄物は、直接、津山圏域クリーンセンターに搬入していただくか、下記業者へ収集運搬を依頼してください。

※事業系一般廃棄物は下記の業者以外に収集運搬を依頼したり、家庭ゴミのゴミステーションへ出すことはできません。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

▶問い合わせ先
勝央町役場健康福祉部 ☎38-7102

勝央町一般廃棄物収集運搬業許可業者一覧

業者名	本社所在地	事業所所在地	電話番号
(有)中央廃棄物処理センター 勝央営業所	津山市八出602-3	勝央町黒土856-2	0868-24-5355
(株)廃棄物センター 勝央営業所	津山市二宮870	勝央町勝間田606-7	0868-28-2051
(株)ウィルエコ 勝央支店	美作市巨勢369-1	勝央町福吉100-2	0868-72-0557
(有)津山清美社 勝央営業所	津山市高野本郷1683-1	勝央町豊久田2458	0868-26-4661
(株)オガワエコノス 岡山工場	広島県府中市高木町502-10	勝央町太平台89-8	0868-38-0530
(有)鶴山衛生センター 勝央営業所	津山市小原52-1	勝央町黒坂40-2	0868-22-2300



水道の冬支度はお済みですか?

～水道の水漏れにご注意ください～

これから本格的な冬を迎え、水道管にも冬支度が必要となります。水道の水漏れは資源の無駄になるだけでなく、家計の負担にもなります。皆さんは自宅の水道メーターをチェックしたことがありますか。この機会に自宅の水道メーターや水道管を点検してみましょう。

水道管に冬支度を

これから冬を迎え、気温が低い日が続きます。気温が零下4℃以下になると、給水管や水道メーター、蛇口が凍って水が出なくなったり、破裂する事故が多くなります。

凍結に備えて、予め保温材を巻くなどの保温措置を施し、水漏れの点検をこまめに行うようにしましょう。



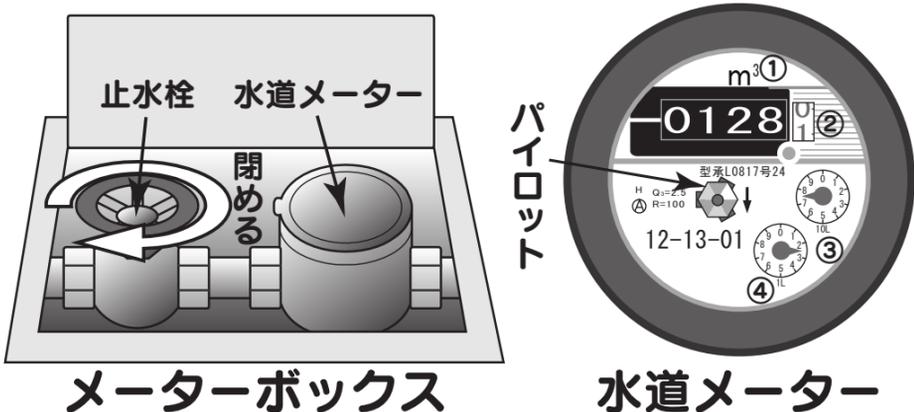
▲メーターボックスにタオルをかぶせた状態

漏水を見つけるには

水道の蛇口を全部閉め、水道メーターの蓋を開けてパイロット(銀色の六角形のもの)を見ます。パイロットが回っていない場合は、メーターより管内では漏水していません。もし、パイロットが回っていたらどこかで漏水している疑いがあります。

水道メーターの見方

- ①この数値を前回指針の数値から差し引いて当期の使用水量を量ります。単位はm³(立方メートル=1,000ℓ)。
 - ②100ℓ単位を表示
 - ③10ℓ単位を表示
 - ④1ℓ単位を表示
- 下記メーターは、128.072m³となります。また、④を見ることが、おおよこの漏水量を量ることが出来ます。



漏水を見つけた
または疑いがあるときは

水道メーターより管内の漏水については、使用者が修理を行ってください。その際は、勝央町指定給水装置工事業者

水が濁るときは

水が赤っぽい水道工事や消防活動、漏水事故などによって、水道管路内に異物と混ざり流れてきたときに、一時的に管内の鉄さびが流れ出すことがあります。しばらくの間、飲み水に使用することを避け、水を出し続けることで濁りがなくなります。

●水が白っぽい
水の中に小さな気泡(空気が入ること)が白く見えます。漏水事故の修理後によく発生します。しばらくすると透明に戻りますので、安心してご利用ください。

道路漏水を

見かけたら

道路に埋めてある水道管は、重量車両の走行や地盤沈下、管の老朽化などが原因で漏水することがあります。漏水を放置しておくと、大切な水を無駄にするだけでなく、大きな事故を引き起こす原因にもなりかねません。道路で漏水を見つけたら、勝央町役場上下水道部までお知らせください。

水道メーターの 検針にご協力を

偶数月の20日から月末にかけて、検針員が各戸に水道メーターの検針に伺いますので、ご協力をお願いします。

- ・メーターボックスの上のものを置かない
 - ・メーターボックス内はきれいにします。
 - ・犬は入口やメーターボックスから離してください
- ※検針に伺い位置にある、水や泥が流れ込んでくる、建物内にあるなどの場合は、メーターボックスの移設をお願いします。

水道料金は

口座振替で

□口座振替は、皆さんの預金口座から水道料金を自動的にお支払いいただく方法で、納入期限を忘れず、支払いに行き手間が省けます。

- ・中国銀行
- ・津山信用金庫
- ・勝英農協
- ・郵便局

なお、奇数月の25日(休業日の場合は翌営業日)が振替日となりますので、通帳残高にご注意ください。

漏水チェック ポイント

- 心当たりがないのに、水道の使用料が増えている。
- 水道管の通っている付近の地面や配管のある壁などが湿っている。
- 水道を使っているのに、蛇口や壁に耳を当てると、シューッと水の流れるような音がする。
- 側溝などにいつもきれいな水が流れている。
- 水洗トイレタンクや自動洗濯機などの水道につながった機器に水漏れはないか。

問い合わせ先

勝央町役場上下水道部
勝央町小矢田45-1
38-3-117 (勝央浄化センター内)

給水装置は自己管理

水道メーターより宅内の給水装置は、使用者の責任で管理しなければなりません。水漏れなどの異常がないか、日頃から点検を行う必要があります。また、長く家を居るごときなどは、止水栓を閉めておくことをお勧めします。

なお、水漏れ分についても料金請求の対象となりますので、十分にご注意ください。

埋設管漏水による 料金の減額

埋設管には地下等埋設管に限り、料金が減額対象となる場合があります。町指定給水装置工事業者で修繕された後、施工前後の写真を添付して申請してください。

読んでみんちえ～ 岡山しょうおうちチャンネル

byしょうおうち支援協会
(ホームページアドレス <http://shoo-shien.com/>)



初めまして！出雲街道沿いの旧郷土美術館の向かいにある「勝央こころざしシェアスペース」の管理運営をしている「しょうおうち支援協会」です。今月から連載を開始しますので、よろしくお願いします。

初回は、私たちが管理運営をしている「勝央こころざしシェアスペース」の紹介をします。

この施設は、旧岡邸の昔ながらの和室や裏庭はそのままに、一部リノベーションしたものです。また、全室Free Wi-Fiで、シェアオフィスや会議室、ワークショップ、展示会などにご利用いただけます。どなたでもご利用いただけますので、ぜひ一度お越しください。

また、しょうおうち支援協会のホームページでも、私たちの活動を詳しくご紹介していますので、ご覧ください。



【外観】出雲街道沿いでとても良い立地です。



【1階土間】ワークスペースや会議の場所にどうぞ。



【2階シェアオフィス】会議室としても使用可能です。

65歳以上のための ノルディックウォーキング基礎講習会

◆ノルディックウォーキングとは

両手にポールを持ち、交互に突いて腕を振りながら前進するウォーキングです。通常のウォーキングと比較すると上半身を含む運動になるため、約40%から50%の運動効果がアップします。ポールを使って下半身の負担を軽減することで長距離歩行が可能などの効果があり、足腰に不安がある人でも参加できます。

▼日時

12月15日(金)

9時30分～11時30分

▼場所

総合保健福祉センター

▼対象

町内に在住の65歳以上の

※ただし、医師から疾患による運動制限などがある人はお断りすることがあります。

▼内容

専門の資格を持った講師が、ポールの正しい持ち方歩き方、姿勢など基本から指導します。

▼参加費

無料(ただし、傷害保険などの加入は各自でお願いします)

※ポールは無料で貸し出します。(購入も可能です)

▼持ち物

運動のできる服装、屋内・屋外用シューズ、水分補給できるもの

▼申込・問い合わせ先

勝央町地域包括支援センター

☎38-3028

※参加を希望される人は、人数確認のため、事前にご連絡ください。

勝央町介護予防事業

Vol.6

めざせ!いきいき地域活動通信

住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために～生活支援コーディネーター

今回は、広報紙7・9月号でお伝えした「ぐるっと筋力アップ教室」の現状をご紹介します。これは、65歳以上の皆さんが主体となって健康体操を行う事業です。

11月1日時点では下記のとおり実施しています。見学を希望される場合、タオルを持ってお越しください。

	場 所	開催日	時 間	開始月
①	古吉野 コミュニティセンター	第2・4金曜日	9時～	4月～
②	下 町 川 公 会 堂	毎週水曜日	9時～	5月～
③	川西コミュニティハウス(勝間田)	毎週火曜日	10時～	7月～
④	桜台コミュニティハウス(黒土)	第1・3木曜日	10時～	9月～
⑤	平 公 会 堂	毎週木曜日	13時～	9月～
⑥	植月北田中コミュニティハウス	毎週水曜日	13時30分～	10月～
⑦	立 石 公 会 堂(岡)	毎週火曜日	13時30分～	10月～
⑧	植月コミュニティセンター	第1・3金曜日	13時～	10月～
⑨	植月東コミュニティハウス(堀池)	第2・4水曜日	10時30分～	11月～

新しく教室を始めたいという方、ご質問がある方、お気軽にご相談ください。

▶問い合わせ先 勝央町地域包括支援センター ☎38-3028

地域おこし協力隊活動日誌

問い合わせ先
勝央こころざしシェアスペース
☎20-1811

勝央町地域おこし協力隊の柴田聡さんの活動を毎月お知らせしています。

こんにちは、協力隊柴田です。最近、勝央町の朝晩の冷え込みに驚いています。近所の人に話をすると、ほとんどの人に笑われます。

先月25日に勝央工業団地内で開催された「オープンファクトリー2017」は、おかげさまで成功裏に終わりました。

私が出した「協力隊アット」にも町内外からの多くの人が来られ、商品を買って帰られました。

東北を中心とした各産品を販売したことで、地域の皆さんに喜ばれ、ひとつの地域貢献ができたように感じました。

また、モノだけではなく、サービスマン、自然など、「これがあるから、勝央町に行きたい」というインパクトの顕在化を追求していきたいです。

また、中国銀行勝間田支店の紹介で「ブランドینگセミナー」に参加しました。セミナーでは、「消費者目線」の大切さや自分の育てた商品や生産物を一生涯に提供したいかを具体化することが大切だと学びました。

今後は、セミナーで学んだことを明確に示し、対面する町民の皆さんと製器開発の「アット」を得たいと考えています。

勝央中学校生徒会だより



「勝央中学校生徒会だより」では、より良い中学校生活へ向けた活動や地域貢献に取り組んでいる勝央中学校生徒会のさまざまな活動を毎月お知らせします。

今月は「手を取り愛 絆を深め愛 助け愛」です。

11月には、生徒総会がありました。総会では、生徒会の目標を「つながりの輪」を広げようから「手を取り愛 絆を深め愛 助け愛」に変更しました。その理由は、勝央中のつながりの輪がこころのものを小さく分けると、「愛」という形になっただけです。

活動方針は、6つあったものを次のように3つにまとめ、生徒が覚えやすいようにしました。

1. あい手を思いやり、尊重できる生徒
2. 気持ちよくあいさつできる生徒
3. 学校を愛する生徒

この3つの活動方針にも「あい」を入れて、よりつながりがあるようにしました。

1の方針については、いじめやトラブルが起きないようにするために、「アサポート」活動を実施します。その結果、少しでも相手を思いやる気持ちが出て、互いの友情を深めることができていると思います。

2の方針については、あいさつ運動ではなかなか大きな声であいさつができない人もいます。執行部でしっかりと話し合いをして、新しい取り組みを「あいさつ」を考えています。

3の方針については、学校を愛することは大切ですが、あいさつ掃除や一生懸命やること、「や」校歌を大きな声で歌うこと、つながり活動や美化委員の活動や美化委員の活動を通して、勝央中学校のことが好きな生徒が増えるようにしたいと思っています。

今後、勝央中学校生徒会の活動について理解と協力をよろしくお願いいたします。

勝央中学校生徒会本部

勝央文化ホールイベント案内

問い合わせ先：勝央町教育委員会教育振興部 ☎38-1753

■平成29年度コミュニティ助成事業（地域の芸術環境づくり）

ブラック・ボトム・プラスバンドコンサート

【日時】平成30年2月4日(日) 開場 13:30 開演 14:00
 【内容】1993年に日本唯一のニューオリンズスタイルプラスバンドとして活動をスタート。トランペット、トロンボーン、アルトサクソ、テナーサクソ、スーザフォン・スネアドラム・ベースドラムの7人で編成された彼らの音楽は、子どもから大人まで聴く人を魅了し心躍るコンサートです。

【入場料】全席自由（ ）内は当日料金
 一般：2,000円(2,500円)
 高校生以下：1,000円(1,500円)
 親子ペアチケット：2,500円
 ※親子ペアチケットは前売りのみです。
 ※本コンサートは、宝くじの助成金で実施します。



【チケット販売】勝央町公民館 ☎38-1753

■地域住民のためのコンサート「ザ・チェンバープラス ～N響金管奏者たち～」

【日時】平成30年2月18日(日) 開場 14:30 開演 15:00
 【内容】ザ・チェンバープラスは、NHK交響楽団の金管楽器5名からなる金管5重奏です。N響の信頼しあったメンバー同士での演奏だからこそ実現するオーケストラステージながらの質の高いコンサートを金管5重奏の編成で日本各地に届けたいという思いで2013年に結成されました。一流の演奏に親しみのあるトークを交えてのホールコンサートをお楽しみください。

【入場料】全席自由（ ）内は当日料金
 一般：1,000円(1,500円)
 高校生以下：500円(1,000円)
 ※本コンサートは、(公財)三井住友海上文化財団の助成により、低料金で設定しています。



【チケット販売】勝央町公民館 ☎38-1753

■NHKハートネットTVめざせ!いきいき長寿の放送について

11月25日(土)に勝央文化ホールにて公開収録のありましたNHK「ハートネットTVめざせ!いきいき長寿」はNHK Eテレにて1月4日(木) 20:00~20:29 / 1月11日(木) 13:05~13:34に放送予定です。
 ※放送予定は変更になる場合があります。

■文化ホールを利用してみませんか?

設備の充実した舞台で、コンサート・講演会・演劇などが行えます。お気軽にお問い合わせください。

客席数 666席(車椅子席あり)
 開館時間 9:00~22:00
 休館日 月曜日、年末年始(12月27日~1月5日)、施設の保守点検日
 使用料 ホール 1時間当たり3,500円~
 (別途、音響設備・照明設備使用料、控室使用料要。詳細はお問い合わせください)

Chanelの冒険 vol.18 Aloha Shoo Cho!

The leaves are becoming red and yellow and the clouds are becoming light and airy! It's fall! With it, comes the start of the holiday season! First, we have Halloween. In America, it is a very popular holiday. In Japan, it's becoming more and more common, too! In places like Tokyo and Osaka, there are many Halloween parties but not so much here in the countryside. Some communities will organize a small "trick or treat" event but not many people celebrate it like how we do in the US.

Shoo-cho is lucky that the community center and BOE organize the event, SHOO KIDS, Eigo de Asobou! I, along with a wonderful group of Japanese teachers and staff work together to create a fun day of activities including English and foreign culture. It's special because we bring together an entire community to provide a fun and safe event for children up to the 4th grade. This year, we talked about the history of Halloween as well as Halloween around the world! After that, we had some English speaking practice and then the fun began! We went trick or treating around the Katsumada area and the children received so much candy! A hui hol!

葉っぱも色づき、秋雲になって来ました。秋ですね!そして、もうすぐクリスマスなどの祝日が続きますね!まずはハロウィンです。アメリカでとても人気のある祝日です。最近、日本でも人気になってきました。東京や大阪などの都会はハロウィンパーティーが多いですが、この辺りでは、あまり見かけません。いくつかの団体は小さな「Trick or Treat」イベントを企画しますが、アメリカのように多くの人々がそれを祝うわけではありません。

勝央町の公民館と教育委員会のみなさんは「勝央キッズ、英語で遊ぼう」というイベントを開いています。私はこのイベントで、素晴らしい教師とスタッフと共に英語と外国の文化を学ぶ楽しい日々を送っています。小学校4年生までの子どもたちのために勝央町の皆さんは協力をして安全・安心で楽しい一日を提供しています。今年は、世界中のハロウィンだけでなく、ハロウィンの歴史についても話しました。その後、私たちは英語を話す練習をしてから、勝間田地区を回り、たくさんのキャンディをもらいました。

ごきげんよう。
 シャネル マイ ナカムラ



地域で体験学習



仕事に取り組む生徒たち

勝央中学校

た。慣れない環境で一所懸命頑張っていたのだと思います。よい体験をさせていただきました。「行く前からすごく緊張していましたが、一日一日が過ぎるうちに顔つきも変わりとても頼もしくなりました」などの感想が寄せられました。ご協力いただいた皆さん大変お世話になりました。

また、11月14日には3年生が町の議場で議会体験をさせていただきました。

11月は地域の皆さんから学ばせていただく機会がいくつかあります。ありがとうございます。

未来の主役たち

農業クラブ全国大会終わる!!

勝間田高校



生徒代表あいさつ

10月24日から26日に日本学校農業クラブ全国大会岡山大会が、県内各地を会場に開催されました。農業クラブとは、農業高校で学ぶ全ての生徒が所属する全国組織です。農業に関する意見や取り組みなど、さまざまな発表会、競技会があります。

今回は47年ぶりに岡山県での開催となりました。勝間田高校は、プロジェクト発表を担当し、全国から選ばれた27校の研究発表の舞台を整えました。発表会当日は、天候にも恵まれ北は北海道から南は熊本ま

勝央中学校の2年生は、11月8日から3日間、勝央町内35の施設や事業所などで職場体験を行いました。この体験を通して、生徒は「日頃から丁寧な言葉を使うことが大切なんだと思いました。」「作業の途中に指示や声かけなどをしてくださり、ちよっとした皆さんの心遣いがこんなに心の中を支えているのだとびっくりしました。」「など、多くのことを学び感じ取っていました。

子供の

第189号

ネット接続の危険
ネットに接続できるスマートフォンや携帯電話、ゲーム機などは使い方を間違えると、危険に巻き込まれる可能性があることを知っておきましょう。

◇ゲーム・ネット依存
ゲームやインターネットなどを夜中まで利用することで、昼夜逆転の生活となり、不登校の原因となることもあります。

◇ネットトラブル (有害サイト)
無料ゲームの中で「有料アイテム」を次々購入して月10万円以上使ってしまったら、スマートフォンで撮影した写真をネットにアップして住所が特定されたりするなどのトラブルも増えています。

◇LINEやメール・SNSでのトラブル
SNSやブログ上で、フルネームを公開し中傷するなど、個人に対する不適切な書き込みが更なるいじめやトラブル、事件へ発展するケースもあり、深刻な問題となっています。
(教育委員会)

この発表者が、勝央町の穏やかな雰囲気の中で落ち着いて発表を行ってくださりました。約3年前から少しずつ準備を進めてきましたが、この大仕事を進めるにあたって何より心強かったのは、勝央町の皆さんの暖かい支えでした。勝間田高校の生徒、教職員一同心から感謝しております。この大会を無事終えることができただけで、生徒も一安心するともに大きな自信を得ることができました。今後この経験を基にさらなる成長をしていくことを期待しています。

平成29年11月1日現在

人口と世帯数

※()内は前月比

人口	11,205人
	(+7)
男	5,410人
女	5,795人
世帯数	4,538世帯
	(+3)



▼表紙は11月12日に勝央中学校で行われた、防災訓練の中での「救出訓練」のようすです。当日は多くのブースがあり、来場者は災害の恐ろしさを体感したことを思います。

▼左の写真は、11月10日に勝央図書館で行われた、「ヨムヨムおはなし会」のようすです。

この会は県立図書館の司書が絵本の読み聞かせを行うもので、当日は未就学児とその保護者約40人が参加しました。子どもたちは、絵本に近づくなど、目を輝かせながら、絵本の世界を楽しんでいました。

あとがき

